

ループ LOOP

🕒 15 min 🎲 2-4



このゲームは自分の手札をすべて出し切ることを目指す大富豪のカードゲームです。

特徴はラウンドが終了してもカードを配り直さず、使った手札をテーブルに置いたまま席を移動すること。つまり前ラウンドで他の人が使っていた手札をそっくりそのまま、今回は違う人がプレイするのです。

はたして結果は前回とまったく同じでしょうか？それともどこかで何かが変わり違う結果になるのでしょうか！？

内容物

- 数字カード 45 枚 (1 ~ 15 x 3 色)
- 順位カード 4 枚
- スタートプレイヤーカード 1 枚
- 説明書 1 枚

※別途、得点を記録するためのチップもしくは紙とペンをご用意ください

遊び方：ノーマルラウンド

- 最初に、全員 2 点持っている状態で開始します。順位カードを全員に 1 枚ずつ配り、ノーマルラウンドの面をオモテにして各自の前に置きます。
- 最近デジャブを感じた人が最初のスタートプレイヤー（以下スタP）になります。居なければジャンケン等で決めてください。
- 山札をシャッフルし、各プレイヤーに **11 枚ずつ**カードを配ります。余ったカードは今回のゲームでは使いませんので、見ないようにして除けておきます。
- 各自配られた手札を見て**不要なカードを 2 枚**選び、順位カードの下に伏せて置きます。
- スタPから順に左回りにプレイしていきます。最初に出す人（「リード」と呼びます）はどれでも好きなカードを出せます。この時、**同じ数字**はペアやスリーカードで出すことができます。また**数字が連続している同じ色のカード**は「連番」として出すことができます。

- 次の人は、場に出されたカードと**同じ枚数、同じ形式で、より大きい数字のカード**があれば出すことができます。リードが出したカードがシングル (= 1 枚) であれば、続くプレイヤーも 1 枚ずつしか出せません。連番の場合は同じ枚数でより大きい数の連番を出さなくてはなりません。ペア、スリーカードの場合も同様です。
- カードを出す時は、**他のプレイヤーが出したカードと混ざらないよう自分の前に出します (重要)**。
- 出せるカードがあってもパスできます。一度パスをしても再び手番が回ってきたらまた出せます。また自分以外が全員パスし再び手番が回ってきたら、さらに追加でカードを出すこともできます。
- 全員がパスしたら最後にカードを出した人が次のリードとなり、新たに好きなカードを出します。

- 8 は特別なカード**です。誰かが 8 を出したら誰もそれ以上カードを出せません。ペアや連番で出した時でも同様です。
- 手順 (4) で 8 のカードを伏せていたら、自分の手番にそれを公開し「**どんでん**」を宣言できます。以降、ラウンド終了時までカードの強弱が逆転し、1 が最も強く 15 が最も弱くなります。
- その後再び誰かが「どんでん」を宣言すると「**どんでん返し**」となり、強弱が元に戻ります。
- こうして手札をすべて出しきったらアガリです。これを最後の一人になるまで続けてください。
- 最後の一人以外全員があがったら、得点計算をします。早く上がった順に以下の点を得ます。

	1位	2位	3位	4位
4人プレイ時	4点	2点	1点	0点
3人プレイ時	3点	1点	0点	
2人プレイ時	2点	0点		

ループラウンド

- 以降のラウンドでは今使ったカードとスタP位置はそのままに、**プレイヤーが席を移動**します。まず「順位カード」をループラウンドの面をオモテにして 1 ~ 4 位それぞれの席に置きます。次に最下位だった人から順に好きな席に座ります。この時、3 ~ 4 人プレイでは、全員が前ラウンドと同じ席にならないよう、配慮して席を選んで下さい。
- 前のラウンドでその席の人が使っていた手札をそのまま使い、(4) ~ (13) を繰り返します。
- ループラウンドでの得点計算は、席ごとに異なります。その席にある「**順位カード**」に従って得点してください。

順位カードに書かれた得点は、以下の計算式にもとづいています。
前ラウンドのその席の順位と比べて順位がひとつ上があれば基本の得点に加えて +1 点、2 つ上があれば +2 点、逆に順位がひとつ下があれば -1 点、2 つ下があれば -2 点

※ 合計点数がマイナスになることはありません。マイナスになる時は 0 にします。

- 以降、ループラウンドを繰り返し、4 人プレイなら **12 点**、3 人プレイなら **10 点**、2 人プレイなら **7 点**を誰かが先取したらゲーム終了です。

ロングゲーム

通常ゲームを 1 セットとし、誰かが 2 セット先取るまで繰り返します。

作者より：通常ゲームは 1 ゲームを短めに設定していますので、複数セット繰り返して遊ぶロングゲームがおすすめです。

選択ルール

最初に配られた手札にもし 8 が 3 枚あったら、ただちに手札を公開し、1 点を受け取り手札を配り直します。

マルチゲーム (6 または 8 人用)

2 セット使い、2 卓同時にプレイします。1 ゲーム終了後、使用した手札と順位カードをそのまま机に残して隣のテーブルに移動します。順位が最下位だったプレイヤーから順に好きな席に着席してください。

ルール問い合わせ

<https://boardgame.web-saito.net/loop/>

テストプレイに協力してくれた方々 (敬称略)：
タイラ、シャーク、防破亨時化、赤瀬よく、キツネうどん、K シェンエ、しま、マサ、やこう、すみー、みつとん、いずみ山下大介 (VELOCITYUT)、寺田祐一 (すみれ舎)、QURAGE

ゲームデザイン：齋藤 隆

アートワーク：QURAGE

英文翻訳：サイゴウ

2023 年 12 月初版発行



Brain Brain Games
Nagasaki